



平成27年3月12日

各位

会社名 21LADY株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井道子
 (コード番号:3346 名証セントレックス)
 問合せ先 経営管理担当
 マネージング・ディレクター 辻井 彰彦
 電話番号 03(3556)2121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,292	百万円 54	百万円 47	百万円 32	円 銭 8.13
今回修正予想(B)	2,896	△68	△74	△43	△9.69
増減額(B-A)	△396	△122	△121	△75	
増減率(%)	△12.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	3,068	△39	△40	△58	△14.92

修正の理由

連結子会社である株式会社洋菓子のヒロタにおいて、4月からの消費税増税の影響によりホールセール部門の売上高が6月まで計画を大きく下回り、また、夏場の天候不順の影響により直営店舗の売上が減少しました。株式会社イルムスジャパンの売上においても、4月からの消費税増税後の一時的な買い控え等の影響が10月まで続き、当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)の売上高、利益はともに計画に対して未達成に推移しました。第4四半期の売上高も当初の業績予想を下回り、原材料高騰による製造原価の上昇もあり、大幅な改善の見込みがないことから平成27年3月期通期連結業績予想の前回予想値を修正いたします。また、3月には、平成26年3月2日付「固定資産の譲渡並びに賃貸借契約の解除及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり44百万円の特別利益を計上し、発行済新株予約権引受先との交渉を進めその行使が見込まれることから、平成27年3月期の連結債務超過は解消される予定であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上